

## 一般演題 口述発表

口述発表 I 11:20～11:50 特別会議室

座長：富樫 嘉人（かみいち総合病院）

1. 母指切断患者に対する3Dプリンタ義指を作成した一例  
堀 裕介（富山大学附属病院）
2. 左小脳出血後の中枢性めまいに対し前庭リハビリテーションを実施した結果、運転再開・復職が可能となった一症例  
松田 茉里耶（富山西リハビリテーション病院）
3. 病前の趣味を用いた余暇活動が身体機能と精神機能改善に繋がった脊髄炎の一例  
世木 未夢（富山大学附属病院）

口述発表 II 12:00～12:30 特別会議室

座長：伴 大輔（さくらニューロ訪問看護ステーション）

4. ストレングスを活かしたアプローチで退院支援した事例  
長井 一史（医療法人社団あずさ会 川田病院）
5. 保育所等訪問支援における作業療法士の役割—地域小学校における支援の一事例から—  
滝川 千絵（富山市恵光学園）
6. 入学前課題と学業成績の関連性に関する研究-富山県内医療専門職養成校における学習支援体制構築に向けて-  
竹内 佑（富山リハビリテーション医療福祉大学校）

## 一般演題 ポスター発表

ポスター発表 10:00～10:30 ギャラリーD

座長：宮崎 翔（ソフィアメディ訪問看護ステーション富山北）

1. 自動車運転再開支援において運転カンファレンスを経て再開に至った視神經脊髄炎スペクトラム障害の1例

佐々井 希（富山県リハビリテーション病院・こども支援センター）

2. 高齢期障害分野のデジタルアクセシビリティ - ICT 機器の活用 -

伊東 英司（白光苑デイサービスセンター）

3. 能登半島地震の災害関連死予防 - 輪島市仮設住宅見守り支援活動報告 -

渡邊 雅行（プレム国際地域リハビリ研究所）

## 一般演題 新人発表

新人発表 14:50～15:50 特別会議室

座長：岡田 有由 (富山西リハビリテーション病院)

1.交通事故による多発外傷で四肢麻痺となった症例の排泄動作自立を目指して

岩崎 葵 (済生会高岡病院)

2.右肩甲骨関節窩骨折、右上腕骨大結節骨折に対し周術期管理及び術前後の ADL 指導に難渋した症例

林 沙耶香 (富山赤十字病院)

3.実動作練習で麻痺側上肢の成功体験を機に、ADLにおいて使用頻度が増加した症例

古賀 千尋 (富山大学附属病院)

4.主体性と安全性の両立を目的とした自主訓練パンフレット導入の試み、橈骨遠位端骨折の一症例

木村 元哉 (金沢医科大学氷見市民病院)

5.高岡銅器の風鈴を音階にした鐘を用いた聴覚刺激を含む介入により ADL 改善を認めた左半側空間無視を伴う脳血管患者の一例

山尾 桃子 (医療法人 紫蘭会 光ヶ丘病院)

6.早期からCOPMを用い「語り部を再開したい」を支援した一症例

西尾 帆華 (富山県済生会富山病院)